

平成20年9月27日

各 位

会 社 名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード2388 大証ヘラクレスG)
問合せ先 代表取締役副社長 四元 衆
(TEL. 03 - 5217 - 0723)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上する見込みとともに、平成19年11月16日付当社「平成19年9月期決算短信」にて公表いたしました平成20年9月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 特別損失の発生及びその内容

子会社の株式会社ラディクスモバニメーションにおいて予定していたテレビ放送用アニメーション作品「アップルシード」の受注制作が中止となったことに伴い、仕掛品を特別損失として42百万円発生いたします。

2 平成20年9月期連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日 ~ 平成20年9月30日) (単位:百万円,%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|-------|------|------|-------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 2,800 | 139 | 175 | 150 | 2,187.13 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 2,190 | 80 | 165 | 105 | 1,531.01 |
| 増 減 額 (B - A) | 610 | 59 | 10 | 45 | - |
| 増 減 率 (%) | 21.8 | 42.4 | 5.7 | 30.0 | - |
| (ご参考) 前期実績(平成19年9月期) | 2,593 | 265 | 273 | 525 | 12,744.71 |

3 平成20年9月期個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日 ~ 平成20年9月30日)
(単位:百万円, %)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 1,058 | 25 | 18 | 15 | 218.71 |
| 今回修正予想(B) | 895 | 65 | 75 | 130 | 1,895.54 |
| 増減額(B-A) | 163 | 40 | 57 | 115 | - |
| 増減率(%) | 15.4 | 160.0 | 316.7 | 766.7 | - |
| (ご参考) 前期実績(平成19年9月期) | 672 | 5 | 25 | 611 | 14,830.31 |

4 修正の理由

平成20年9月期の連結業績予想につきましては、売上高は前回発表を下回る2,190百万円を見込んでおります。これは主に、子会社の株式会社ラディクスモバニメーションにおいて予定していたテレビ放送用アニメーション作品「アップルシード」の受注制作が中止となったこと、並びに物販事業において売上拡大路線から採算性向上へと方針転換を図ったものの店舗移転等により営業できない期間が発生したこと等によります。この「アップルシード」の制作中止により、予定していた粗利益を確保できず、営業利益は80百万円を見込んでおります。経常利益については、これらの減少要因があったものの持分法による投資利益が貢献し、165百万円を見込んでおります。当期純利益は、制作中止となった仕掛品を特別損失に計上すること等により、105百万円となる見込みです。

平成20年9月期の個別業績予想につきましては、売上高は前回発表を下回る895百万円を見込んでおります。営業利益はコンテンツ投資のリスク管理の強化による回収率の向上や、販売費及び一般管理費の削減による増益効果により、65百万円を見込んでおります。経常利益はこれらの増益要因に加えて利息収入の増加により、75百万円を見込んでおります。当期純利益は、子会社の収益管理を徹底したことにより純資産額が増加したことに伴い、関係会社貸倒引当金の戻入益を計上することにより130百万円を見込んでおります。

上記の予想は、本資料の発表時に入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、平成21年9月期決算見通しについては、平成20年9月期決算短信発表時に報告させていただきます。

以 上